

宇宙エレベーター 新聞

2023年 8月
山本 駿剛

宇宙エレベーターって何？

宇宙エレベーターとは、名前の通り、宇宙までの大きなエレベーターです。ぼくはロケットを使わずに、かん簡単に宇宙に行けるような宇宙エレベーターに乗ってみたいと思います。調べたところ、約10万キロメートルのケーブルを引っ張りながら、エレベーターがのびのびと、ケーブルをつかみながらエレベーターが三万六千キロメートルの静止を道スデーションまでのぼる、といけません。

のぼっている間は？

時速二百キロメートルでのぼるけど、目的地まで一週間かかるのぼる、のぼる、このぼるは宇宙エレベーターやレストランで食事をしながらのぼる。エレベーターに乗って休むや冬休みに人々のツアーになると思います。三万人が乗れるので、かなり大きいエレベーターになると思います。

宇宙に着いたら？

宇宙エレベーターによつて、宇宙ホテルの材料を運べるので、宇宙ホテルが沢山出来るようになります。宇宙ホテルは部屋に遠心力がかかるため、月の上へ地球の六分の一の重力になります。ジャンプ力が大倍になります。ホテルの窓から地球やオーロラを見て絵を描きたいです。ホテルには無重力の空間があるので、うかんたり、ボールを打ったりしてみたいです。宇宙エレベーターが開通まで二十七年が待ち遠しいです。



あったらいいな、こんな宇宙ホテル

宇宙ホテルは、ドーナツの形をしていて、くるくる回してあります。宇宙ホテルの回転が、遠心力をうけて重力が発生するのでベッドがゆぐゆぐ眠ることが出来ます。部屋の天井は、ガラスになっていて、天然のオーロラやタリウムが楽しめます。お月見ではなく、お地球見も出来ます。また中心に行くほど重力になるので、色々なアクションが楽しめます。レストランで無重力の流しを、ゆめんが出来たら面白いなと思います。スペースバスやティンゲンターを作りたいです。打った球を月まで飛ばしたいです。

宇宙旅行の今と未来

宇宙旅行はいくらあっても行けるのか調べてみました。今はロケットで宇宙ステーションに行くだけで十億円かかりますが、宇宙エレベーターが出来ると、数億円で宇宙旅行が出来ます。宇宙旅行代が百万円以下になると、宇宙旅行が身近になると思っています。と安くなると思っています。

	今	未来
乗り物	ロケット	エレベーター
料金	国際宇宙ステーション(地上400km)	静止基道ステーション(地上36,000km)
旅行代	60億円位	数億円
人数	4人~6人	30人位

感想

宇宙に行きたい。ぼくは宇宙に行きたい。そして宇宙旅行が近い未来に夢でなくなると知りました。宇宙エレベーターが出来ると、三十分以内の宇宙旅行が実現します。この目で地球を見たいです。

